



# 令和6年度



# 施政方針

▲下田・湖南工業団地方面のまちなみ

▲三雲方面のまちなみ



皆さんこんにちは。お元気ですか。

早いもので令和6年度を迎えました。私自身がこの湖南省で半生以上暮らしてきた中で、少しでも恩返しを「もっこのまちを魅力あるまちにしたい」という想いで政策を進めてまいりました。

3月議会でお話させていただきました施政方針の中で令和6年度は「みんなで支える子育て政策の推進」を軸として、子どもを育てられる「こどもまんなか社会」の実現をめざして「」を掲げ子育て施策を中心に進めていくことになりました。

また、昨年度は市長として一番大きな取組となる「湖南市版小規模多機能自治」について、タウンミーティングという形で多くの市民の皆さんに考えをお示しさせ

ていただきました。今後少子高齢社会が加速していく中で、地域コミュニティはさらに減衰していくことが考えられます。だからこそ地域住民の皆さんが互いに支え合い、助け合う「互助」の仕組みを構築することが重要となってきます。特に福祉や防災においては、行政と地域が共に取り組む「共助」よりもその前提での「互助」が重要であると多くの市民の皆さんにもご理解いただいたと思っております。

平成16年10月1日に湖南省が誕生し、その時点から旧町レベルでの考え方は無くなったと思っています。合併後20年間、旧態を重んじ手を付けてこられなかったことを整理し、市を中学校区ごとの生活圏域とする小規模多機能自治の拠点づくりが始められてこそ、後世に誇りと責任を持つてつなげていけるまちになれると確信しております。

令和6年度も湖南省の将来を見据え、スピードを緩める事なく、さらに加速する勢いで邁進してまいりますので、市民の皆さんの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



4・5ページに掲載している4枚の写真は湖南市版小規模多機能自治基本構想の中で説明している4つの生活圏域(中学校区)周辺を撮影しました。

**みんなで支える子育て政策の推進**  
～安心してこどもを育てられる、こどもまんなか社会の実現をめざして～

令和6年度の施政方針から一部を抜粋して紹介します。



施政方針  
市ホームページ

**すべての子どもが  
健やかに成長する事ができる  
社会の実現に向けて**

子ども・若者育成支援施策の一層の推進を図るため「(仮称)湖南市こども計画」の策定に取り組みます。また学童保育へのニーズの高まりを受け、児童の放課後健全育成に必要な施設整備を行うとともに、子どもたちが身近な地域で安心して過ごせる「こどもの居場所づくり」を進めてまいります。

妊娠・出産・育児期における母子保健対策の充実として、子育て世帯の安心感を醸成することにも関係機関との有機的な連携体制の強化や、子どもの健やかな成長を支援する「こども家庭センター」の機能強化、母子保健コンシェルジュによる母子健康手帳の交付時からのすべての妊婦を対象とした個別の状況に応じた支援プランの作成など、妊娠期から子育て期まで切れ目のない相談・助言など、子育て支援環境の充実に取り組みます。

**つながり続ける支援体制を  
構築するために**

令和4年度から各中学校区に設置した「地域包括支援センター支所」の体制をさらに整え、たこえ介護が必要となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、地域包括支援センターを中心とした支援体制づくりに向けて取り組みます。また「重層

的支援体制整備事業」の実施により、複数の生活課題があってもひとりで抱え込まず、課題解決に向けて関係者が一緒に考えて考える仕組みづくりを行います。

**湖南市版小規模多機能自治の  
推進に向けて**

各中学校区を一つの生活圏域として、福祉や防災など身近なところでの自助・互助(共助)・公助に対してはご理解いただけただけものと認識しております。しかしながら、小規模多機能自治センターの建設に係る既存施設の整理や庁舎を含む公共施設の再編などについては、説明不足の点もあり施設のあり方のみがクローズアップされ、賛否も含め多様なご意見をいただきましたことから令和5年度と令和6年度の2か年で策定する「湖南市庁舎整備基本計画」の中で東・西庁舎とその周辺施設の方向性を示すとともに「湖南市公共施設等総合管理計画個別施設計画」の整合を図ってまいります。

**災害に備えて**

風水害、地震などのあらゆる自然災害から市民のいのちと暮らしを守るため、また火災時に迅速かつ安全な消火活動を行うため、耐用年数が到来する消防車両の更新に取り組むほか災害時の避難所となる小学校9校、中学校4校の体育館に空調設備を設置するため、その設計業務を進めてまいります。

▼石部方面のまちなみ

▼菩提寺方面のまちなみ

